

⑤ ミュージック・リベラルアーツ専攻

入学試験科目

1. 英語

■一般選抜（A日程）は、以下より1つ選択する。

- (1) 大学入学共通テスト（筆記およびリスニング）
- (2) 本学が行う試験
- (3) 資格試験*

※以下のいずれかの資格を利用できる。

詳細は①一般選抜概要 p. ii を参照のこと。

- ・ケンブリッジ英語検定
- ・実用英語技能検定
- ・GTEC(アセスメント版を除く)
- ・IELTS(Academic)
- ・TEAP
- ・TEAP CBT
- ・TOEFL iBT®

■一般選抜（B日程）は、上記(1)の大学入学共通テストは利用しない。

2. 面接

「英語」または「英語と日本語」で行う（試験当日、本人の希望を確認）

3. 実技

声楽、ピアノ、弦楽器、管打楽器、作曲、指揮、古楽器、邦楽器から実技をひとつ選択

【ピアノでの受験者のみ】

「対面式」と「非対面式(実技の動画審査及びオンライン面接)」から選択することが可能です。

非対面式を選択する場合、パソコン・スマートフォン・タブレットいずれかの機器が必要です。

※パソコンの場合は、カメラ・マイク・スピーカーが内蔵または付属されている機種を使用してください。

※イヤフォンまたはヘッドフォンを用意してください。

課題曲

■声楽

以下の課題（A）（B）より1つを選択すること。

- (A) 自由曲2曲（演奏の途中で打ち切る場合がある。暗譜）
- (B) 声楽専攻声楽芸術の課題

■ピアノ

以下の課題（A）（B）より1つを選択すること。

- (A) 器楽専攻ピアノの課題
- (B) 器楽専攻ピアノ演奏家コースの課題

※ミュージック・リベラルアーツ専攻（ピアノ演奏家コース）の受験結果により、ミュージック・リベラルアーツ専攻（ピアノ）に合格となる場合がある。

■弦楽器（受験可能な楽器は器楽専攻に準ずる）

以下の課題（A）（B）より1つを選択すること。

- （A）自由曲 7-15 分程度（複数曲可。暗譜。伴奏なし）
- （B）器楽専攻弦楽器の課題

■管打楽器（受験可能な楽器は器楽専攻に準ずる）

以下の課題（A）（B）より1つを選択すること。

- （A）自由曲 7-15 分程度（複数曲可。暗譜の必要なし。伴奏なし）
- （B）器楽専攻管打楽器の課題

■作曲

- （1）与えられた動機による楽曲の創作（5 時間）
- （2）楽器演奏（自由曲 3 分以上。自作曲不可。暗譜。演奏後に音楽についての簡単な質問をすることがある。）

■指揮

- （1）小論文（英語または日本語 60 分）
- （2）聴音（単旋律）
- （3）指揮実技 F. ブルグミュラー：25 の練習曲 以下の 8 曲より当日指定 Nos. 3, 4, 9, 15, 16, 19, 22, 25
- （4）演奏実技（ピアノを含む任意の楽器を演奏）※声楽を含まない
- （5）指揮担当教員による面接

■古楽器〔リコーダー、リュート、チェンバロ、オルガン〕

自由曲 7-15 分程度（暗譜の必要なし。オルガンはペダルなしでもよい）

■邦楽器〔箏（生田流）、長唄三味線、琵琶（鶴田流）、古典尺八〕

自由曲 5 分以上（複数曲可。暗譜）